

牧逸馬さん

64歳・見能林町
エネルギーをなくしている子どもたちに
元気を届け、自分を
大事に生きていく
エールを送りたい。



38歳・才見町
交通事故による障がい
を乗り越え、フルマラ
ソンなどに親しむ。同
じ境遇の方に勇気や希
望を届けたい。

棚橋進さん

(スポンサー枠は実施日2週間前から順次発表予定のため、
県実行委員会の公表分のみご紹介します。)

市内在住の 聖火ランナー

増田心瑚さん

13歳・横見町
聖火を運ぶことで、世
界トップになりたいと
いう夢を与えてくれた
憧れの選手への応援と
したい。



12歳・津乃峰町
家族や友だち、地域の
人たちの笑顔を見なが
ら聖火をつなぎ、いつ
かオリンピックをめざ
したい。

谷本莉乃さん



新型コロナ ウイルス感染症 対策について (3月18日時点)

- ・体調が悪い方は、沿道での応援をご遠慮ください。
 - ・沿道で応援される際には、密集状態を避けるようにご配慮ください。
 - ・手洗い、咳エチケットの徹底にご協力をお願いします。
- ※感染拡大予防のため、聖火リレーが縮小等となる可能性があります。**直近の情報をご確認ください。**



OLYMPIC TORCH RELAY TOKYO 2020

日程 **4月17日(金)**

いよいよ、東京2020オリンピックが7月24日から8月9日まで、206カ国と地域が参加し、史上最多の33競技339種目で行われます。それに先駆け、聖火リレーが日本列島を121日間かけて巡ります。オリンピックのシンボルである聖火を掲げることににより、平和・団結・友愛といったオリンピックの理想を体現し、来たるオリンピックへの関心と期待を呼び起こす役目を持っています。

聖火リレーは3月26日に福島県からスタート。徳島県は4月16日に三好市を出発し、2日間かけてアステイトくしまをめざします。(全17区間、総距離32・3km) 思いをつなぐのは約180人のランナーたちで、地元の出身者、著名人等が起用されています。

本市では、4月17日の第7区間として午後に行行する予定です。その際のランナーや走行区間、規制などの交通情報をお知らせします。

56年ぶり

聖火が阿南にやって来る!!

「重責と緊張の中、みんなで頑張って聖火をつなげたのは、最高の思い出」と正走者を務めた野村さんは語る。当時、阿南工業高校3年(1期生)で、生徒会役員・野球部員。野球のバットを1.2kgのトーチに見立て、那賀川の土手でひそかに練習したことも。当日は同級生や下級生総勢23人が、雨空を吹き飛ばし堂々と風を切った。(右下写真)



▲実際に使用されたトーチ (現在はサンアリーナに展示中) ▲参加記念メダル (野村武宏さん提供)



野村武宏さん
(73歳・下大野町)
1964年の走行区間:
富岡西高校前~
阿南工業高校前 (1.2km)

1964年聖火リレー と当時の阿南市を 振り返る!



▲聖火ランナーたち
=富岡町(数藤啓美さん提供)



▲国道55号を駆け抜ける野村さん(先頭)。なびくトーチの煙と沿道の人垣が印象的=宝田町



▲聖火ランナーの随走者=橋町(加茂彌代次さん提供)



▲聖火の引継ぎを行う=津乃峰町(天羽信子さん提供)



▲開催を祝う福井中学校鼓笛隊=福井町

